

始良・伊佐地域青少年育成だより ～生き鮎通信～

発行
始良・伊佐地域青少年育成推進協議会
第 57 号 令和 7 年 7 月

〒899-5212 始良市加治木町諏訪町 12
始良・伊佐地域振興局総務企画課地域振興係
TEL 0995-63-8206 FAX 0995-63-8108

「令和 7 年度県青少年育成県民会議」総会開催

標記総会は、6 月 5 日（木）に鹿児島県青少年会館で開催されました。県下各地から会員が集い、前年度の事業報告・収支決算及び本年度の事業計画・収支予算等を協議して、承認されました。

また、令和 7 年度青少年育成県民会議の表彰式が開催されました。県内から 5 人の個人と 3 団体が表彰され、始良・伊佐からは、**個人の部 出水昭彦さん**、**団体の部 湧水町更生保護女性会さん**が表彰されました。おめでとうございます。

【青少年育成指導者の部】

氏名（市町村）	活動の主な内容
出水 昭彦 （始良市）	平成 10 年に北子ども会（蒲生町）育成会会長及び蒲生町子ども会育成連絡協議会会長に就任後、長きにわたってスポーツ大会の開催や高齢者とのふれあい活動、レクリエーション行事など、自ら先頭に立って企画・運営し、町と子ども会の活性化や青少年育成に努めてこられた。
谷口 孝子 （鹿児島市）	昭和 39 年に郡山地区更生保護女性会に入会され、「青少年に母の愛を」のスローガンのもと、現在、会長として、子育て支援やボランティア活動、更生保護活動等に積極的に携わり、会員から厚い信頼を得ている。
松元 正明 （南さつま市）	南さつま市青少年育成センター運営協議会及び南さつま市市民会議の委員や会長として、長年にわたり地域の青少年育成に努めている。
松下 勝志 （出水市）	平成 14 年に（社）青少年育成国民会議認定の青少年育成アドバイザーの資格を取得し、県青少年育成アドバイザー連絡協議会の会員、副会長として組織運営に尽力された。
光 秋広 （中種子町）	長年にわたり、単位子ども会活動や校区子ども会活動に積極的に携わり、子ども会活動の発展に寄与している。

出水 昭彦 さん

表彰式の様子



湧水町更生保護女性会の皆さんは、御都合により欠席でした。



【青少年の部（一時的善行）】

氏名（市町村）	活動の主な内容
荒田 彩雅 井川 蓮音 川口 泰河 （薩摩川内市）	令和 6 年 7 月 9 日午後 4 時頃、樋脇町塔之原にあるコンビニエンスストア駐車場で高齢男性が倒れているのを発見し、男性に駆け寄って声かけをし、店員に 119 番通報を依頼した。その後、通りかかった一般女性と共に、手持ちのタオルや体を使って日陰を作るなどの措置を講じた。

【青少年育成団体の部】

団体名（市町村）	活動の主な内容
湧水町 更生保護女性会 （湧水町）	平成 16 年の設立時から犯罪・非行の未然防止の啓発活動や犯罪をした人、非行のある少年の改善更生に協力するボランティア団体として、行政や関係機関団体と連携し、更生保護活動はもとより、青少年育成・子育て支援活動を実践している団体である。
本村・東目 子ども会育成会 （中種子町）	自治公民館を中心とする地域ぐるみの活動が活発に行われ、現在も「地域で子どもを育てる」という環境が伝統として引き継がれている。少子高齢化が進み会員数が著しく減少している状況にあるが、地域と子ども会が一体となることで活動を継続し、子ども会組織を保持することができている。

「令和7年度 始良・伊佐地域青少年育成推進協議会」 総会

～ 7月9日(水)開催 ～

標記総会は、青少年育成市町民会議会長(各市町長)をはじめ、教育事務所や警察署、各市町社会福祉協議会、PTA 連絡協議会、女性団体連絡協議会、民生委員等関係機関団体の代表、青少年育成コーディネーター、地域振興局長等に出席していただきました。

総会では、令和6年度事業活動報告や令和7年度活動方針及び事業計画案、「郷土に学び・育む青少年運動」に関する管内4市町の取組状況等について協議等していただきました。

本年度も「郷土に学び・育む青少年運動」を推進し、昨年度より充実した成果を収めるため「かごしま地域塾」や「少年の主張」、「家庭の日」作品募集など多くの事業を一層拡充し、積極的に推進してまいります。会員の皆様には、昨年度同様のお力添えをよろしくお願いいたします。

「令和7年度 始良・伊佐地域青少年環境づくり懇談会」



～ 7月9日(水)開催 ～



標記の懇談会を上記協議会総会と同日に開催いたしました。青少年健全育成活動の拡充を図るためには、まず、指導者の方々に時代の流れに即応した新たな指導方法等を学んでいただき、指導者として一層の資質向上を図るために開催するものです。今後も関係機関と連携し協力しながら進めてまいりたいと思います。

青少年の健全育成のためにみんなで定着させましょう!!

- ★毎月第3土曜日 「青少年育成の日」・・・青少年が自ら主体的に考え、判断し、行動するよう促す。
- ★毎月第3日曜日 「家庭の日」・・・多様な家庭や家族の形態があることを踏まえつつ、子どもとのふれあいの促進に努める。
- ★毎月19日 「育児の日」・・・子育てを地域全体で応援する気運を盛り上げる。
「食育の日」・・・食育推進運動を継続的に展開し、食育の一層の定着を図る。

「令和7年度鹿児島県青少年海外ふれあい事業」

～シンガポール交流コース 始良・伊佐地域 派遣団員 決定～

鹿児島工業高等専門学校 都市環境デザイン工学科2年 山崎 さくら さん

※ 県内の派遣団員と協力して、知見を広げてきて欲しいです。応援しています!

「第47回少年の主張鹿児島県大会」

今年度は、残念ながら応募者がおりませんでした。自身を見つめるととても良い機会となりますので、来年度は是非挑戦してほしいと思います。

令和7年度の本選は8月3日開催予定です! 来年度の御応募お待ちしております!

令和7年度「ニッセイ財団児童・少年の健全育成助成」

団体紹介

団体名「社会福祉法人寿康会 ゆめのわ」

(1) 代表者

寿康会理事長 前田 榮子
ゆめのわ管理者 黒木 悦子

(2) 設立年月

令和4年11月1日

(3) 年間利用者数

約2,400人（児童発達支援、放課後等デイサービス）

(4) 活動の内容

- 子どもたちが未来を選択し、その現実に向けて努力できる力を養うため、自然との触れあいを生かした様々な体験・経験を通じて自己理解を深め、「考える力」を育み、成長の基礎を築きます。

(5) 主な活動

- 「ゆめのわ」では、遊びを通じて自分で選ぶこと、自分で決めることを経験し、自律心が育つ環境を整えます。自分を価値あるものとして尊ぶ感情や自信が育ち気持ちが安定すると、思考力や判断力、言語、社会性の発達を促すことができるため、様々な経験を通じて「得る」ためのプログラムを重視した活動を行っています。



令和7年度 春の「郷土に学び・育む青少年運動」の取組から

【伊佐市の特色ある取組報告】

～ 学校ボランティア・スクールガードの方へ御礼の式 ～

伊佐市立曾木小学校では、地域の方々が学習支援として、習字を教えてください方や、登校時の見守りをしてくださる方々がいらっしゃいます。写真は、感謝の気持ちを伝える、「御礼の式」をしています。



【始良市の特色ある取組報告】

～ 北山さくら祭り ～

地域おこしの一環として北山校区コミュニティ協議会主催で、「北山さくら祭り」を行なっております。地域を盛り上げるため、北山小学校の「若宮太鼓隊」に出演してほしいとの依頼を受けて出演された時の様子です。



【湧水町の特色ある取組報告】

～ 「ぼくとわたしのおはなしの時間」 ～

くりの図書館を利用する町内外の子供たちを対象に、くりの図書館職員他が絵本、紙芝居の読み聞かせを行い、語彙力や想像力、感性を豊かにすることを目的として活動を行っています。読み聞かせだけでなく、手遊びも折り混ぜながら幅広い年齢層に楽しんでいただいております。



【春の運動期間における各市町の主な取組】

市町名	主な特色ある取組事項
霧島市	○青少年育成センター指導員による巡回指導 ○中高校生クラブひまわり ○「第9回ふるさと霧島カルタ選手権」
伊佐市	○校区見守り隊への御礼の式 ○OPTA, コミュニティ協議会, 民生委員によるあいさつ運動 ○子ども会神社清掃 ○なんこ体験, なんこ大会 ○ちまき作り ○親子でふれあいの時間をもつ家庭教育学級 ○OPTAと教員の音楽バンド結成
始良市	○北山さくら祭り ○地域が育む「あいっ子」あいさつ運動 ○新1年生集団下校補助 ○始良市福祉祭りにおける啓発活動 ○和菓子作り ○なぎさ未来塾わいわい食堂
湧水町	○くりの図書館読み聞かせ「ぼくとわたしのおはなしの時間」 ○卒業記念そば打ち体験

夏の「郷土に学び・育む青少年運動」期間中!!

7月1日（火）から8月31日（日）は、夏の「郷土に学び・育む青少年運動」の実施期間となります。各市町教育委員会や青少年育成市町民会議等の計画で、様々な活動等が展開されると思います。関係者の皆様や団体のお力添え御協力をお願いします。

霧島市 ～横川地区子ども会育成会～ 体験活動

7月6日(日)、霧島市横川町にある丸岡公園にて、横川地区子ども会「ふるさとの時間」が開催されました。子ども102人、保護者59人が参加し、子供たちは、ゴーカートコース散策とスケッチ、保護者はワークショップを実施。親も子も学べる貴重な時間となりました。



伊佐市 ～牛尾・山野校区コミュニティ協議会～ 体験活動



6月25日(水)～6月28日(土)3泊5日のふるさと学寮が行なわれました。児童数が少ないことから、牛尾校区と山野校区合同で開催されましたが、多くの子供たちが参加しました。親元を離れる体験を通して、自立に向けた良い経験ができたのではないかと思います。

始良市 ～三船校区コミュニティ協議会～ 体験活動

6月8日(日)三船小学校校庭で行われた、グランドゴルフ大会の様子です。少子高齢化やコロナの影響で参加者が減少している現状の解決に向け、近隣の校区コミュニティと課題解決のために協力し、助け合いながら活動を進めておられます。



湧水町 ～幸田小学校～ 体験活動



幸田小学校校区は、豊かな自然に囲まれ、自然を体感できる活動をたくさん取り入れていらっしゃいます。右の写真は、「竹の子掘り」と「田植え」の様子です。学校と地域が協力し、大人も子供も楽しく活動されています。

青少年育成コーディネーターさん紹介

始良・伊佐地域には、9名の青少年育成コーディネーターがおります。それぞれの地域で、子供たちの健全育成のための活動に多方面から力を注いでくださっております。



【霧島市 加治木正明さん】 霧島市に合併する前から、長年にわたり青少年育成コーディネーターとして、子ども会活動を中心に御尽力いただいております。子供たちが多くの体験活動を通して、地域と繋がりを持ち、郷土に誇りを持てるよう自ら率先して企画運営し活動されております。	【霧島市 川越貞夫さん】 青少年育成コーディネーターを5年ほど務めていただきました。御尽力いただきありがとうございます。 【霧島市 小林広和さん】 令和7年7月1日に前任の川越貞夫さんの後任として就任されました。	【霧島市 鈴吉美絵さん】 国分の放課後児童クラブ「くまさんハウス」で放課後児童支援員をされながら、幼稚園や保育園を訪問し、外国語教育の指導もされております。2年前に青少年育成コーディネーターに就任されました。就学前の子供たちを対象に霧島以外でも活躍されております。
【霧島市 美坂政勝さん】 福山で青パトのメンバーとして巡回活動をされておりました。地域行事のコーディネートや学校行事への参加、危険箇所の点検など幅広く御活躍いただいております。また、福山地区の小中高校生と地域の方々を繋ぐ役割も担ってくださっております。	【伊佐市 小山辰生さん】 長年にわたり、青少年育成コーディネーターとして活躍されております。以前は田中小校区コミュニティ協議会事務局長をされておりました。コミュニティ協議会は後任に引き継がれましたが、田中小学校の子供たちを対象に、郷土芸能の指導や体験活動の企画、運営をされております。	【伊佐市 西 和博さん】 伊佐市の社会教育推進員であり、牛尾小校区コミュニティ協議会事務局長もされております。牛尾小学校と連携を図りながら、子供たちの体験活動の企画、運営をしてくださっています。「どの子供たちにも平等に活動できる機会を・・・」という思いを大切に活動されております。
【始良市 鹿子木巧さん】 始良市青少年育成部に所属されながら、重富校区コミュニティ協議会の会長をされておられます。重富小・中学校の子供たちを中心に、「けんのひら塾」で、子ども食堂や物作り体験、地域の歴史学習等、多くの活動を企画し運営されております。	【始良市 福丸英徳さん】 松原上自治会会長をされながら、始良市のSSVC+（school support volunteer coordinator）としても活動されております。松原なぎさ小学校と連携し、毎朝の登校見守りや各教育活動に必要な地域人材探し等、学校と地域を繋ぎつつ子供たちの体験の場を設ける取組もされております。	【湧水町 植林伸洋さん】 鹿児島県子ども会育成連絡協議会会長、湧水町子ども育成連絡協議会会長、鹿児島県家庭教育支援員をされるなど、県内各地で幅広く活躍されております。また、インターネットを安心して使うための講演会を湧水町の多くの学校でされており、学校との連携にも力を入れて活動しておられます。

～大人が変われば 子どもも変わる運動～

「子どもは、社会を映す鏡」。そんな考え方に立ってみると、私たち大人から、先にしなければならないことがたくさんあります。まず、大人自身が変わること。そして、子どもたちを温かく見守り、支えてあげること。さあはじめましょう。できることから、大人から・・・・・・・・・・

鹿児島県青少年育成県民会議より

